

リアルソイルリキッド アンケート 2022年 集計結果

2022年10月～ : アンケート実施

2023年1月 : 集計結果報告



株式会社 ワダケン

■アンケート概要

対象:リアルソイルリキッドをご利用のゴルフ場様

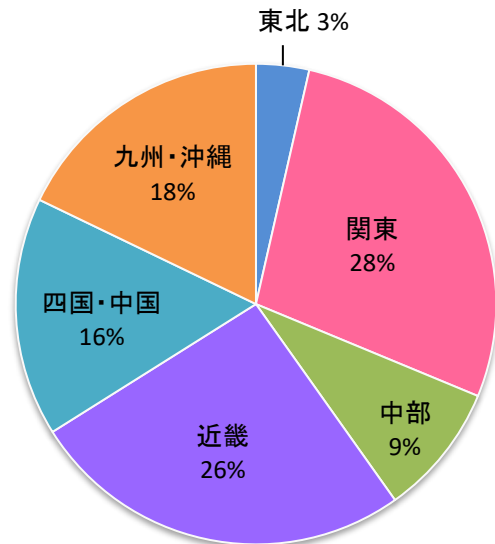
(2021年11月1日～2022年10月5日の期間にご利用頂いたお客様に対して実施)

■総依頼数 127件 (回答率約 88%)

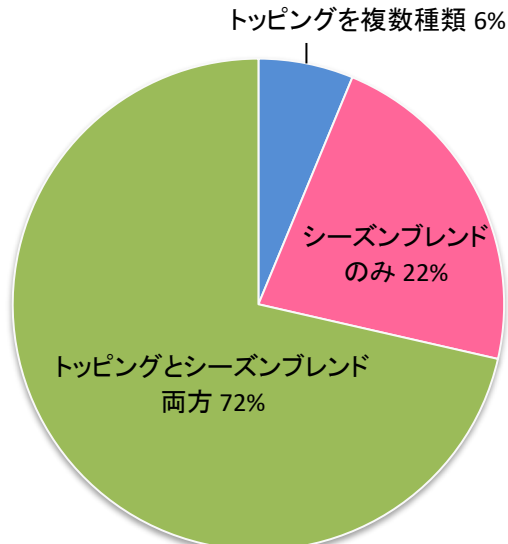
今年も、大変多くの皆様にご協力頂きました！
誠にありがとうございました。

「リアルソイルリキッド」に関するアンケート調査にご協力頂き、誠にありがとうございます。
弊社商品における、より多くのお客様のご意見・ご感想を賜りたく、本年度も実施させて頂きました。
皆様から頂きましたお声をもとに、更なる商品開発・サービスの向上に努め、少しでもお役に立てるよう尽力して参ります。
また、ご回答頂いた中で、効果的な使用方法などは、お客様への提案の際に活用させて頂く場合もございますが、
ご本人の承諾なくゴルフ場名等の固有名詞を公開することは一切ございませんので、ご安心ください。

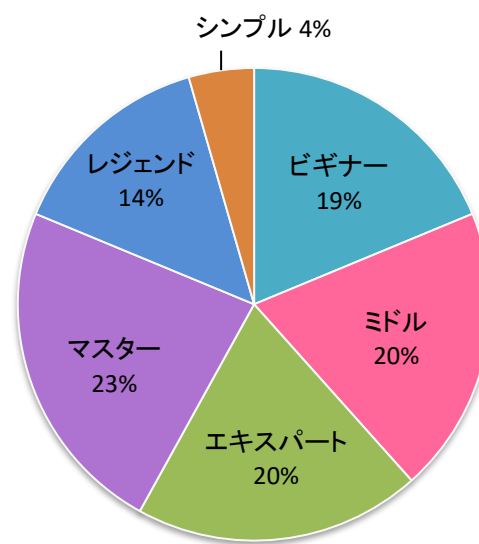
■回答者の地域分布



■ご利用リキッド



■購入プラン

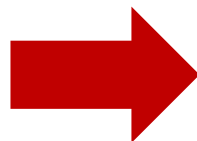
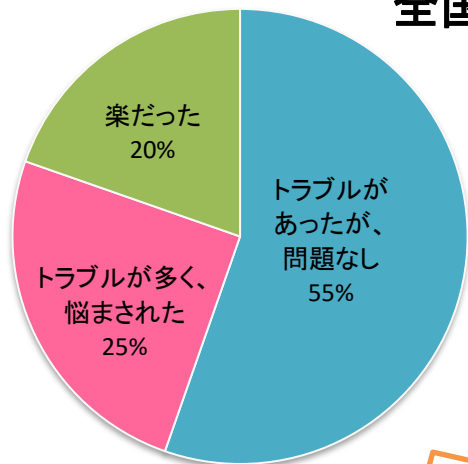


※購入プラン形態
(年間購入ケース数による)

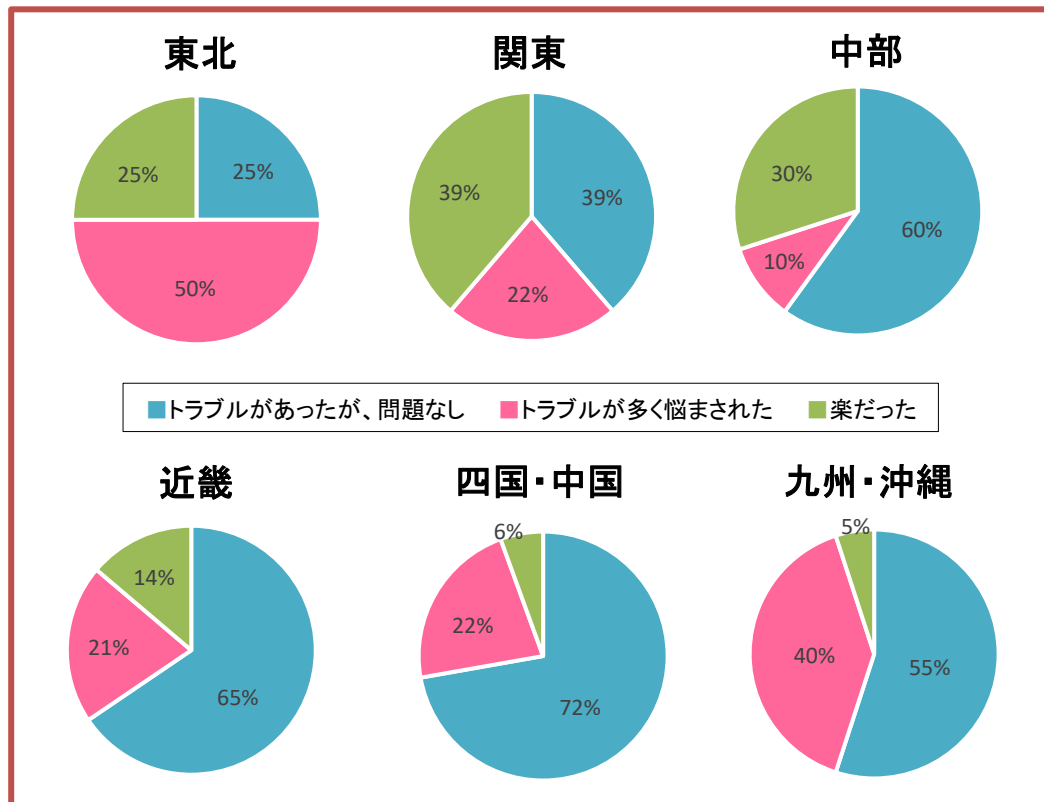
- ビギナー…単発
- ミドル…12c/s以上
- エキスパート…24c/s以上
- マスター…36c/s以上
- レジェンド…60c/s以上
- シンプル…100c/s以上

Q1. 今年の夏越えについて

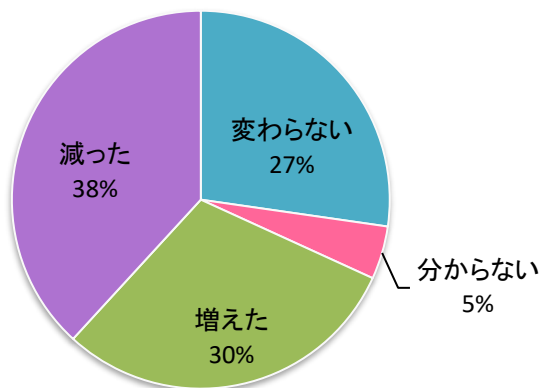
全国



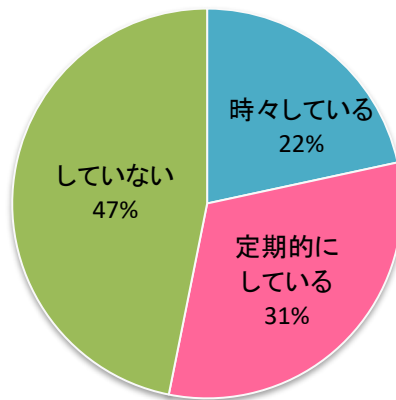
楽だった: 昨年30%→20%に減少
 トラブルが多く悩まされた: 昨年13%→25%に増加
 トラブルがあったが問題なし: 昨年57%→55%に減少



Q2. 前年(例年)と今年の雨量の変化



Q3. 湿度計などで土壌の湿度を測定し、散水量・頻度を調節していますか？



アドバイス

温暖化により、湿度対策を求められる気候になってきています。

湿度計も簡易なものを用意されて、定期的にグリーン上で計測されることをお勧めいたします。

◆東北

秋田	◆8月の長雨で芝が根腐れ状態になった
岩手	◆7月、8月の多雨
福島	◆カップスポットが発生、病気の特定がすぐに出来ず対応に追われた。病気の跡もパッティングクオリティに影響して苦労した ◆例年ダラーに悩まされる事と、夏越しに気を揉むが、今年はダラーや夏場にダメージが出る事もなく楽に越す事が出来た

◆中部

岐阜	◆長雨で刈込が困難だった ◆雨が多い
静岡	◆グリーンの品質維持、FW・ラフの虫害 ◆特に大きな問題もなくうまく夏を越えられた ◆葉が伸び、柔らかい状態等で困ったが、終わってみると病気も乾燥も落ち込みもなく過ごす事が出来た
富山	◆戻り梅雨の影響で、ドライはそれほどでもなかった 病気が少し出たので、進行しないように管理した
石川	◆水管理、炭疽病とピシウム病

◆関東

茨城	◆細菌病と炭疽が多かった。悩んだが8月初めに肥料を入れその後病気が多発、芝が薄くなった ◆少しウェットになった箇所があった ◆今年は打って変わって落ち込みと無縁だった ◆毎年やられる箇所が生き残り、全体的には成功。但し、糖を散布する際に攪拌されておらずその箇所が焼けた ◆過散水の部分が蒸れて芝の密度が落ち込み張替になった箇所あり また、夏場は細菌病が出たことも苦労した
群馬	◆散水栓が故障した為に散水が出来ず苦労した
埼玉	◆天気予報が当たらず作業全体が混乱。特に40mm以上の降雨予報前日に縦型浸透剤を入れたが、翌日ほぼ雨が降らず浸透剤を撒いた跡がくっきり残った ◆雨が適度に降り前年と比べて楽。但し9月初めのクラチャンによりグリーンを酷使するため厳しい時期もあった ◆寒暖差が急にきて対応しにくい。徒長している箇所が雨でやられる事があった
神奈川	◆夏に試合があり、ダメージがあった ◆炭疽病が止まらなかった ◆リキッドを使ったおかげか毎年ドライになる箇所がそこまでドライにならずドライ箇所も回復が早く、夏場は総じて例年より楽だった ◆炭疽と褐条病に悩まされた。2グリーンの中の1つだけ病気が止まらず、交互に使用出来なくなり片方のグリーンを酷使せざるを得なかった ◆今年は暑さによる落ち込みにより張替えをした箇所が出た ◆過散水となった箇所にダメージが出て秋以降にもダメージを引っ張ってしまった
千葉	◆高麗の為、基本的に大変でないが、雨が若干少なく散水の水が不足しがち ◆ポンプの故障と水が汲めていないタイミングで散水に苦労。それ以外では楽に過ごす事が出来た ◆高麗の為、散水のみ気を付けた ◆6月末の梅雨後から2週間ほど散水に苦労。夏場に再度散水に大変な時期があったが、芝自体はトラブルなく上手く過ごす事が出来た
東京	◆他ゴルフ場では葉の伸びが顕著だった様だが、硝酸態窒素のコントロール、散水もうまくいき大きな問題は起きなかった ◆有機物が多い為、夏場に池の水を散水したくはないが、適度に雨が降った為大きなトラブルに繋がらなかった ◆暑さの為浸透剤やマーカ―を使った際に葉害が出た。炭疽も若干出た
栃木	◆いつもは乾燥に苦労するが、雨も適度に降り水管理が楽だった ◆地域特性の影響が強いが、雨が長く炭疽とダラー等の病気が多く出た また、肥料や殺菌剤の残効が短かった事も苦労した原因 ◆工事したグリーンがドライになりやすい、浸透剤に夏リキッドを混合散布して落ち着いた ◆ティで葉害が起きた ◆芝がとける事なく概ねうまく行ったが徒長が抑制しにくく、秋以降の肥料の食いが少し悪かった ◆総じて夏場は楽だったが散水に苦労、少し苔が出た

◆近畿

三重	◆降雨日が多く、加湿状況が続き大変だった ◆藻の発生や排水不良、細菌病で悩んだ 6月梅雨明けから雨降り管理しにくかった ◆雨の日が多かった
京都	◆8月後半よりピシウム発生 ◆雨が降り、その後気温が高く管理が難しかった
兵庫	◆グリーン上に苔や藻が生えて困った ◆散水設備の不良など ◆残暑の対応 ◆リングドライ、乾燥害、水分調整 ◆8月はうまく越せたが9月に入ってから夏の疲れが出たのか少し 元気がなく、回復に時間がかかった ◆雨の量が多く病気、ウェットウィルト ◆更新作業の回数を増やし、排水の改善を図った 大変だったが大きなトラブルはなかった ◆藻、コケが多く、水管理が難しかった
奈良	◆軽い乾燥 ◆リング病が出て大変だった
滋賀	◆炭疽が多かった
和歌山	◆盆過ぎたあたりからの乾燥

年々気象環境が変化していく過程の中で特筆すべき事は、土壌中における微生物の活動が活発になる環境に推移している事です。

気温が上昇傾向にある中、降雨量も多くなり、それに伴って湿度も高い傾向が見られ、微生物の活動には環境が整った状況下にある事が見受けられます。

有機物の堆積からの有機化合物窒素と、化学肥料からの無機化合物窒素が土壌に蓄積していると、硝酸化が進み、徒長および病気の発生率を高める結果に繋がっているようです。

窒素の効かせ方がポイントになるように思われます。

◆中国・四国

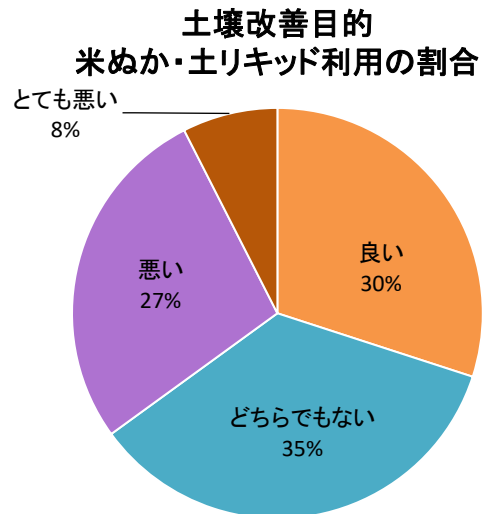
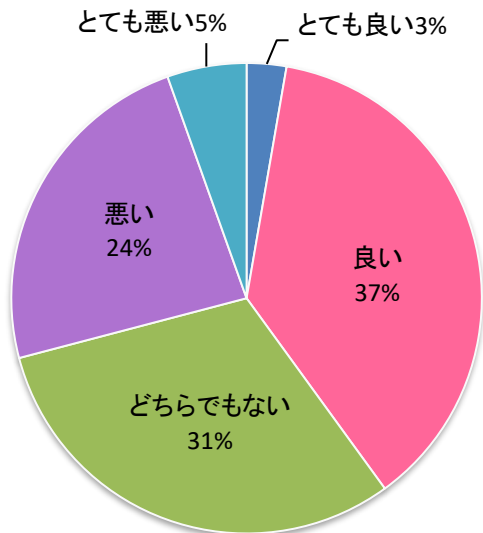
岡山	◆夜間散水用の池へ供給するポンプが故障し、8月は供給不可で、溜まった水のみで対応しなければならなかった ◆雨、過湿、細菌病
広島	◆夏以降、活性が落ちて黄化した ◆藻・苔の発生
山口	◆コアリングが出来なかったことから、炭疽病、藻の被害が増えた ◆藻・苔の発生
香川	◆炭疽、ピシウムが多かった ◆春先から根の動きが悪く、夏場に衰退させないような管理をした ◆早い段階から炭疽・ピシウムが多発、8月いっぱい厳しかった ◆夏場の水管理で、手散水をしっかりとすることでうまく越せた ◆ドライブスポットからくる病気(炭疽・ピシウム)、殺菌剤でしっかり抑えられなかった
徳島	◆雨が多く散水時期に迷った
愛媛	◆8月の雨で藻が増えた ◆8月後半以降から病気が多発した ◆炭疽がだらだら続いた

◆九州・沖縄

福岡	◆散水の影響で表面が柔らかくなった、ウェットで藻が多かった ◆雨が少なかったが、特に問題はなかった ◆細菌病と炭疽病が発生したが、回復は早かった ◆盆過ぎに落ち込んだ ◆5月に細菌病、夏まで引きずった ◆全体として特に問題はなかったが、一部のグリーンで過湿によりウェット
佐賀	◆水管理の難しさ、うまくいかなかった ◆藻。散布した殺菌剤での薬害 ◆人手不足で納得のいくメンテナンスが出来ず、ドライ・焼けにより張替えた
長崎	◆昨年張替えた箇所を重点的に管理することで、トラブルは減った
熊本	◆人員不足。ドライから病気(炭疽、ピシウム)→8月いっぱい引張った ◆炭疽病、殺菌剤の効きが悪かった
鹿児島	◆8月後半から炭疽病が増えて回復に時間が掛かった ◆原因は不明だが全体的に芽数が落ちていった ◆一部、乾燥と病気による根上り(秋に3㎡程度の張替え) ◆水質が悪く病気の発生が多かった
宮崎	◆細菌病の発生により芽数がかなり減った
沖縄	◆ラフについて梅雨期の雨量が多く、刈込の遅れ、機械の故障の悪循環

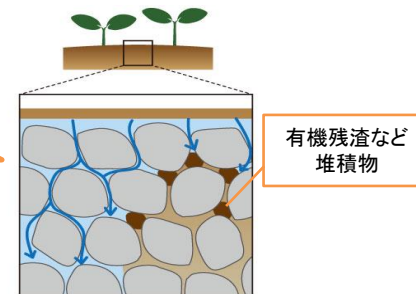
◆夏場の管理・グリーンについて

Q4. グリーン: 土壌環境についての透水性



◆透水不良の一例

分解されなかった有機残渣等が
土中に溜まり、水の通り道を塞ぐ
↓
結果として、**透水不良**となる



アドバイス: グリーンの土壌は畑ではない...

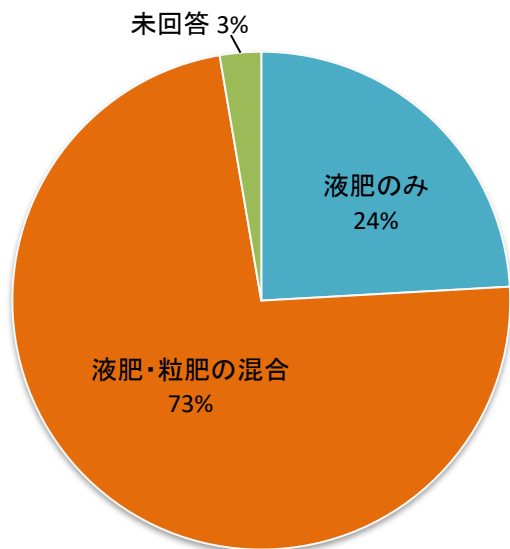
有機残渣等は透水性を低下させ、分けつを阻害してしまいます。

土リキッドや米ぬかりキッドは堆積物を分解し、透水性の改善に役立ちます。

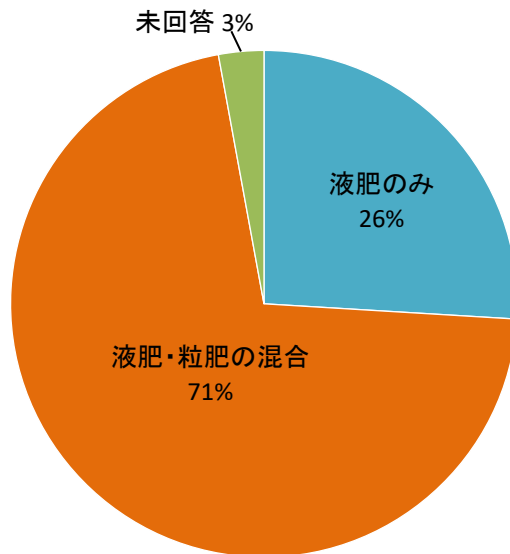
◆肥培管理について

Q5. NPKの施肥形態および投下量

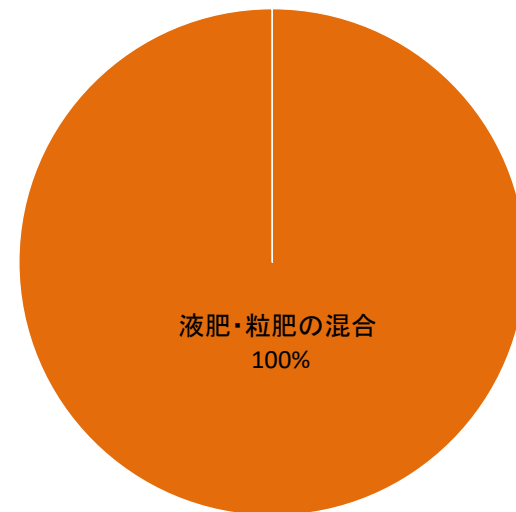
■施肥形態 全体(寒地型・暖地型・混合)



寒地型・混合

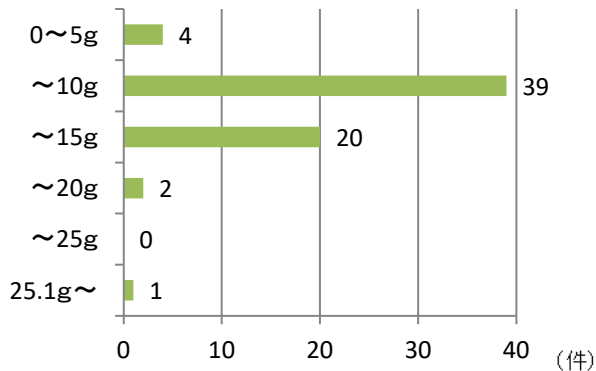


暖地型

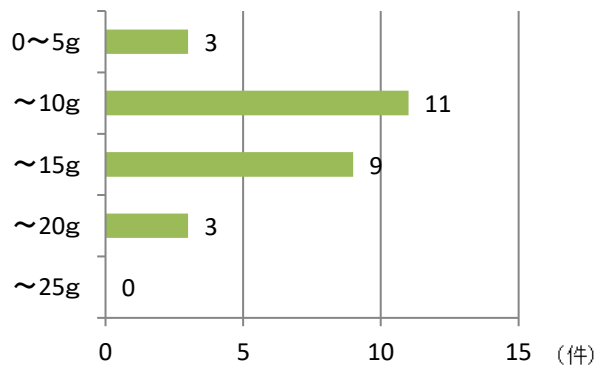


Q5. ■N投下量…種類別／年間積算量

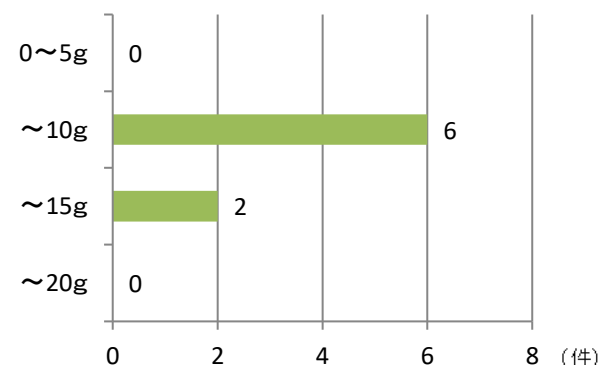
■ベント



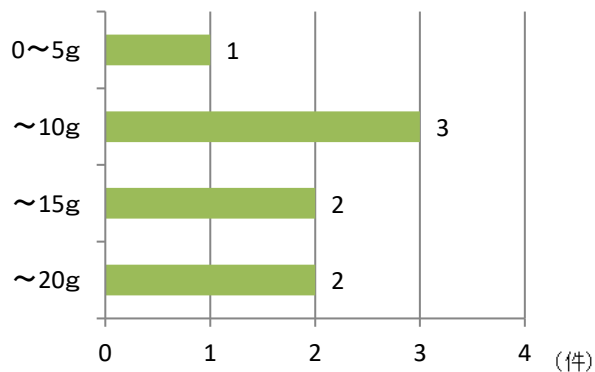
■ニューベント



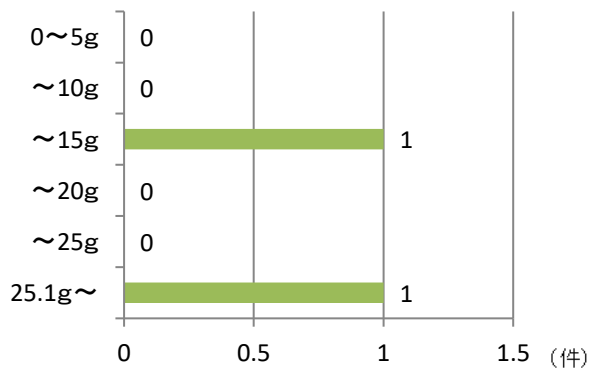
■混在



■コウライ



■バミューダ

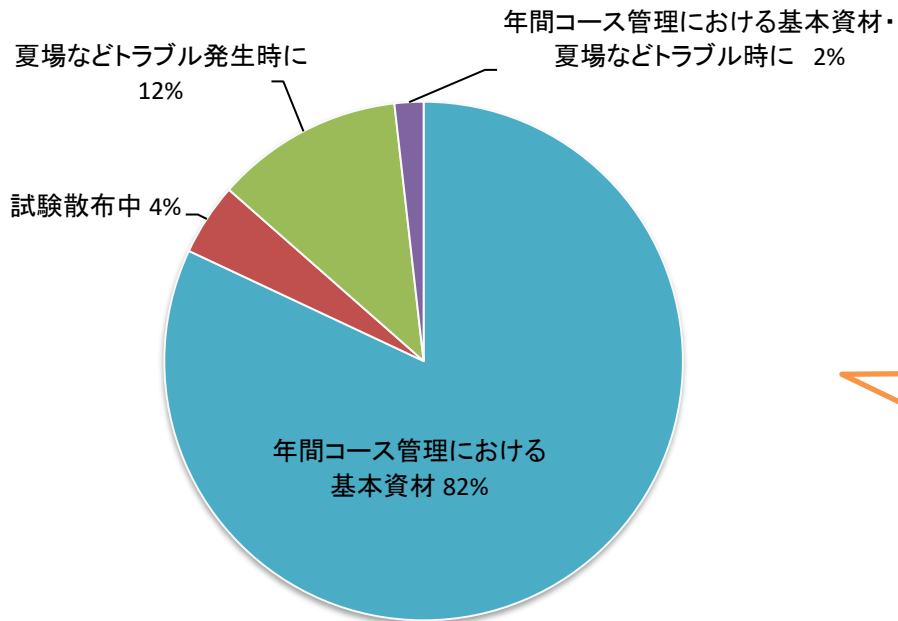


種類別のN量平均

●寒地型…10.66g/m²

●暖地型…13.25g/m²

Q6. リアルソイルリキッドの使用方法

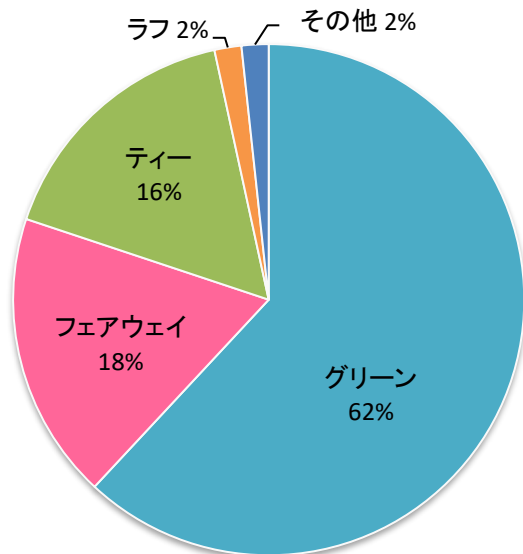


試験散布中／散布目的

- ・Tee面のターフ強化
- ・来季に基本資材として使えるかどうか
- ・土壌と夏越しの改善

リアルソイルリキッドを『年間コース管理における基本資材』としてご利用頂いている方が全体の約82%いらっしゃいました。また、グリーン以外での使用も年々増えています。誠にありがとうございます！

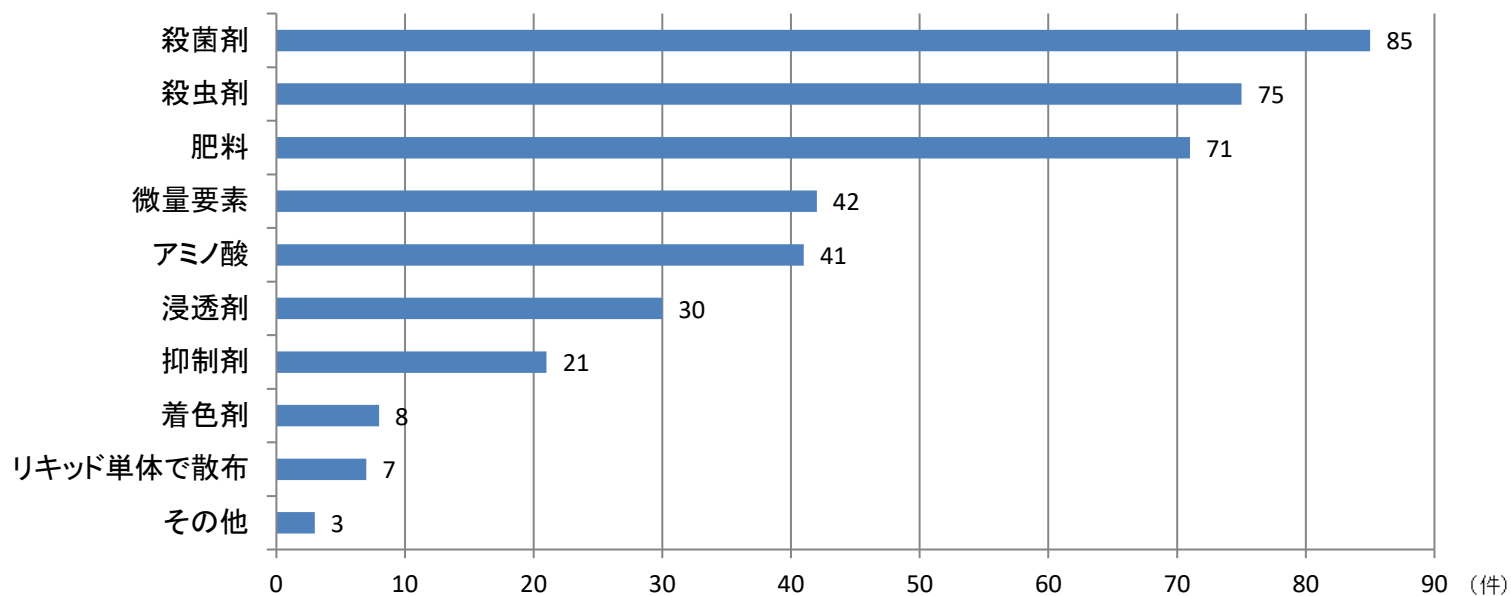
Q7. リアルソイルリキッドの使用範囲（複数回答）



その他／使用範囲

- ・サッカー場
- ・アプローチ
- ・カラー

Q8. リアルソイルリキッドを他の資材と混ぜて散布しますか？

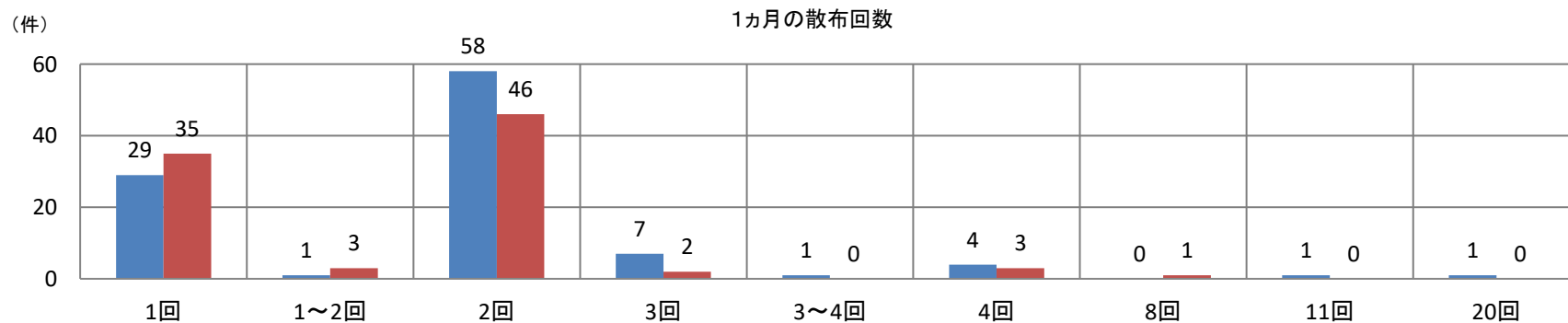
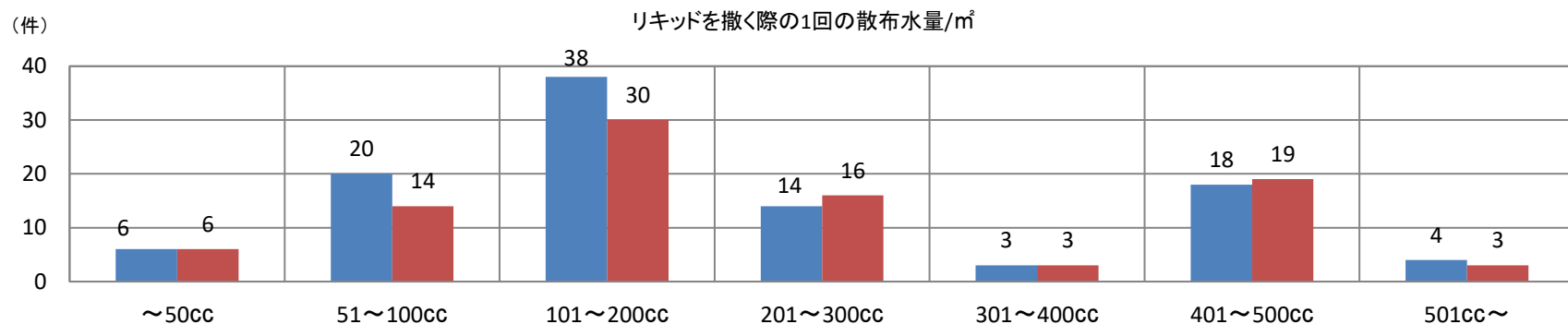
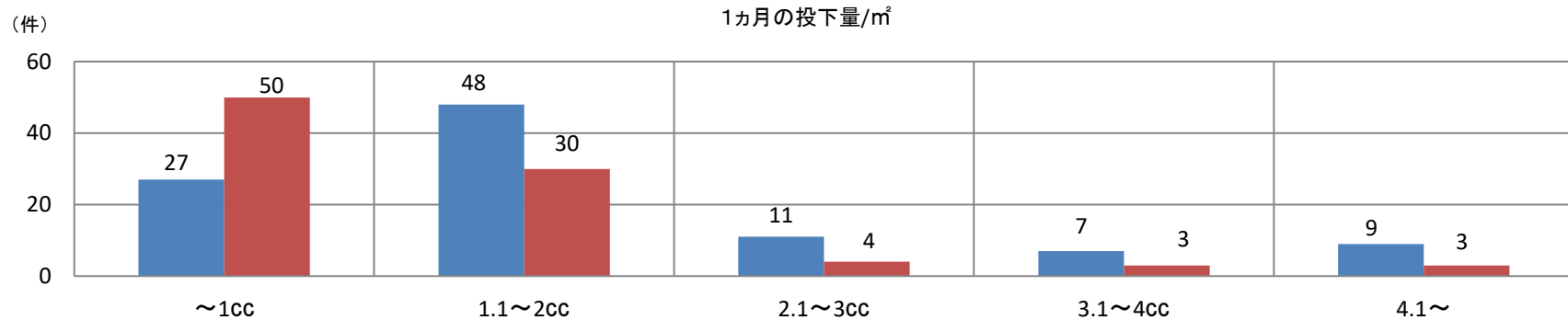


●その他の資材・・・UVカット剤、Ca資材、除草剤

リキッド単体で散布されている方の割合は少なく、
多くは殺菌剤、続いて殺虫剤、肥料と、
ほとんどの方は作業効率や吸収効率を上げるために
他資材との混合散布をして頂いております。
自然由来ですので、濃度による障害や他剤との併用による
弊害の心配もありません。安心してお使いください。

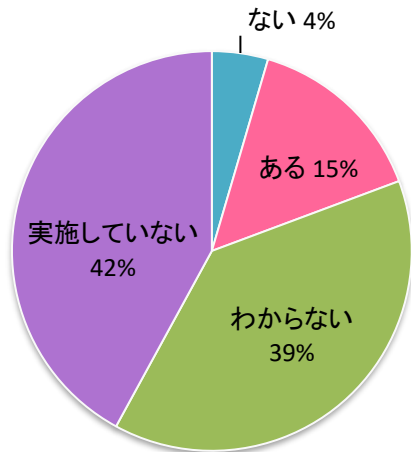
Q9. リアルソイルリキッドの散布方法

■ 夏季 ■ 通常



◆グリーンでの使用方法について

Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？



アドバイス

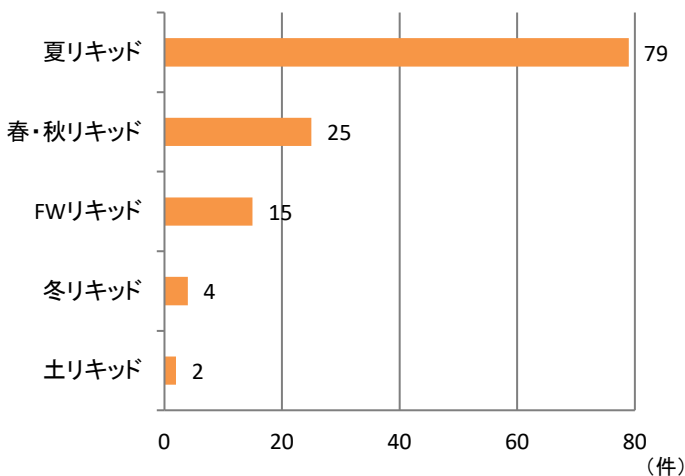
土壌中の堆積物の改善を目的として、土リキッド・米ぬかりキッドを使用する場合は500cc~1L/m²の散布水量で行い、他のリキッドシリーズを使用する場合は低水量での使用が効果的だと考えます。

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

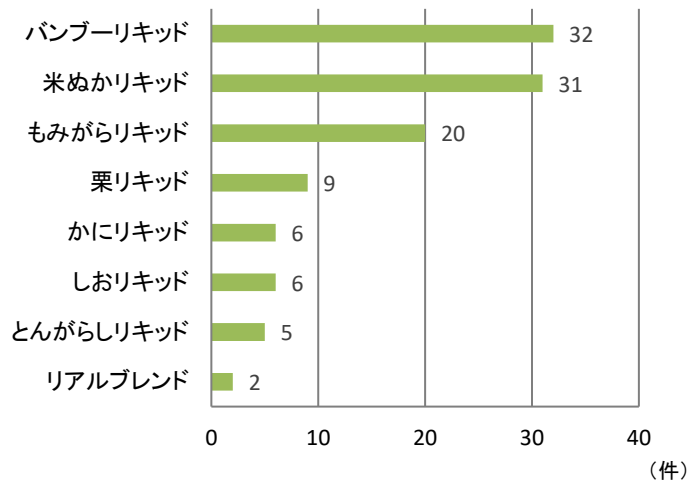
Q11. 満足度の高かった商品（シーズンブレンド及びトッピングシリーズ）

シーズンブレンドシリーズでは夏リキッドが圧倒的に、トッピングシリーズではバンブーリキッドが人気でした。

■シーズンブレンド（アルファ）



■トッピングシリーズ



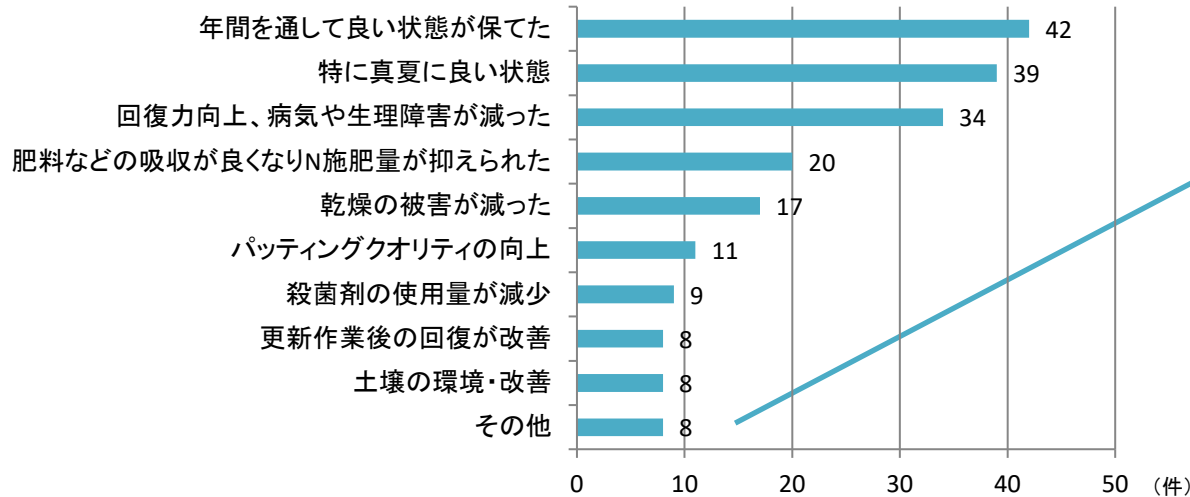
●満足できる商品が無かった

- ・安定はしていたので、それが効果とも思えるが、明確に目には見えなかった
- ・シーズンブレンドは効果が高いが、それに比べるとトッピングはやや分かりにくい

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

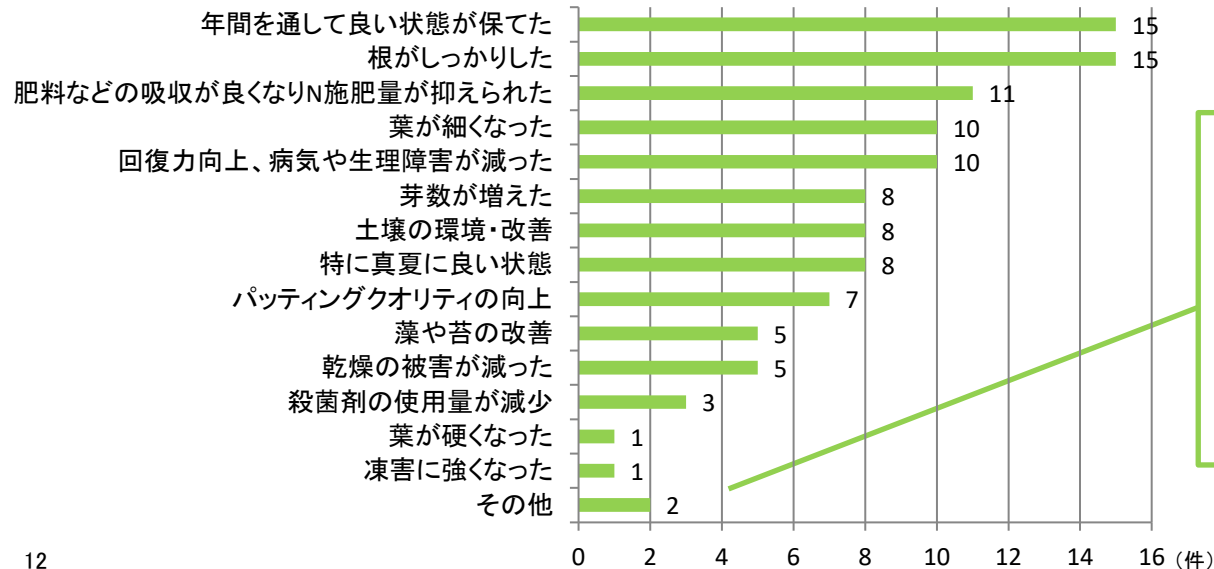
第一位:夏リキッドアルファ



●満足度効果 その他

- ・悪い状態が悪化しなかった
- ・はっきりとリキッドの効果と言い切れないが、年々状態が良くなっているのは確か。また、殺菌剤や肥料の使用量も減ってきている
- ・早い段階でダメージ → そこから思ったほど広がらなかった
- ・焼けたところからの回復が早い。また、水が入りやすくなる印象があった
- ・シーズブレンドは効果が高いが、それに比べるとトッピングはややわかりにくい
- ・根の衰退が抑えられた ・徒長しない

第二位:バンブーリキッドW



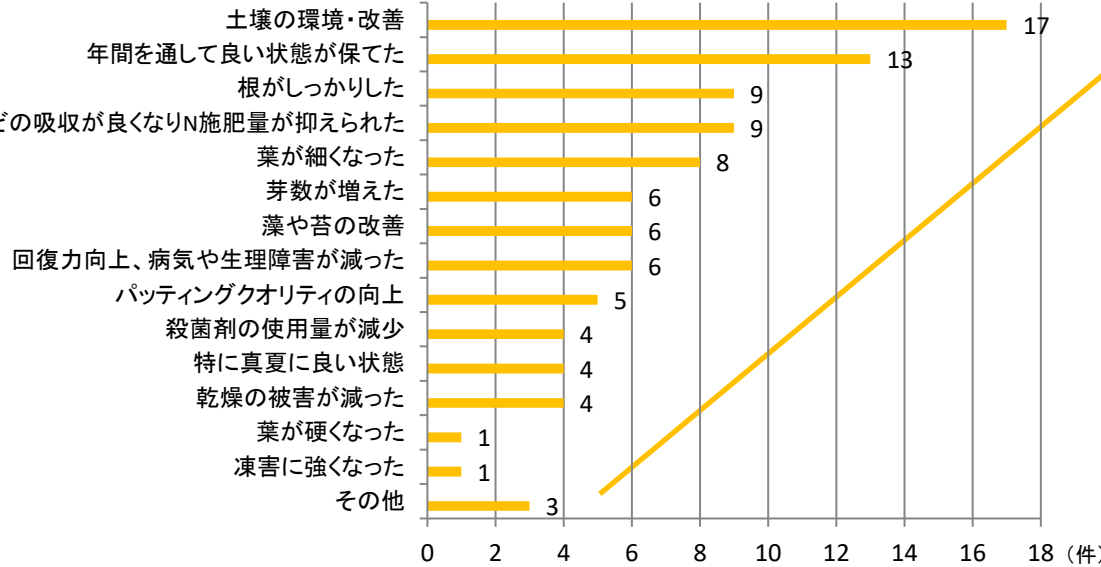
●満足度効果 その他

- ・使用していて悪いものだとは思わなかった。病気の後にも安心して使用出来たが、効果はまだ今後も見ていく
- ・ほぼ夏場のみ使用した事と、他資材との混合ではっきりと効果を見定められなかった

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

第三位:米ぬかりキッドW



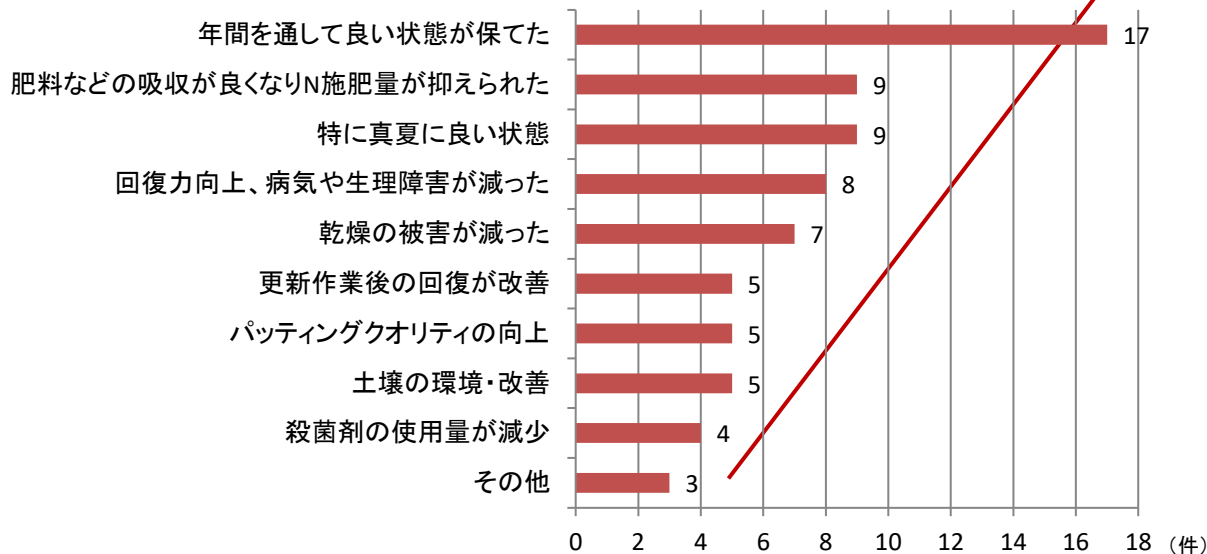
●満足度効果 その他

- ・ドライスポットの改善
- ・土壌の改善は年々感じる、雨が降った時に水も浮きにくくなってきている
- ・シーズンブレンドは効果を感じたが、米ぬかは効果を検証中

●満足度効果 その他

- ・表層の部分の根が特にしっかりした。また、芽数も非常に増えた
- ・散布後に密度等の変化を含め、見た目として一番期待ができる

第四位:春・秋リキッドアルファ



●番外編/しおりキッドW

- ・葉が細く硬くなりシャキとした感触が出た

●番外編/栗リキッド

- ・藻や苔の改善につながった
- ・土壌の環境が改善

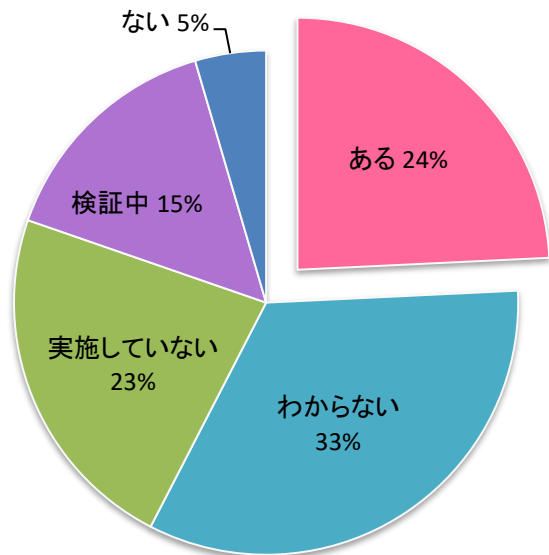
●番外編/もみがらリキッド

- ・根がしっかりした
- ・葉が細くなった ・葉が硬くなった
- ・4、5月のコンパクションが一番硬かったが、夏も硬かった

●番外編/冬リキッドアルファ

- ・茎の部分が例年細いが太くなり、春に順調に立ち上がっていった

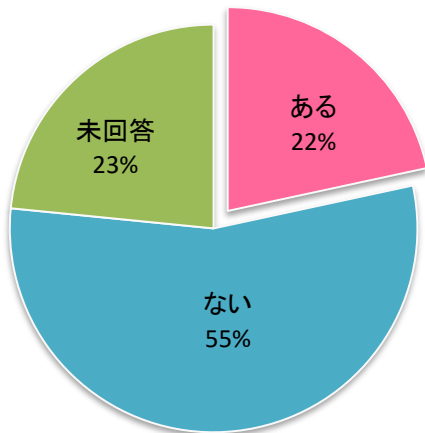
Q12. シーズンブレンド(夏、FW、春・秋…)に
トッピングシリーズを追加することで効果の違いを感じますか？



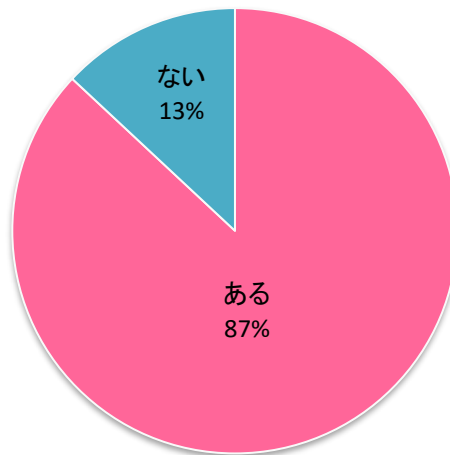
追加効果:具体的な意見

- ・回復力が向上
- ・葉の固さ等がよりシャープになる
- ・もみがらリキッドと一緒に散布することで、夏場でもコンパクションの緩みが軽減された
- ・より葉が細くなった傾向があり
- ・葉がより固くなった印象
- ・しおりキッドを今年使用して、例年よりも葉が細くなっている
- ・バンブーと米ぬかではあるが、葉が細くなりパッティングクオリティが向上した
- ・藻と苔にも効果が出るようになっている
- ・苔と藻の発生が減り、明らかにそれら対策用剤の使用量が減った
- ・効果アップ
- ・土壌が改善

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？



「ある」の方のうち、
効果を実感したのは…



問題発生時にリキッドの
投下量を増やすことで、
多くの方にその効果を
感じて頂けたようです。

アドバイス

芝生の状況やタイミングを
見極め、リキッドの種類を
選択、対応する事が大切です。

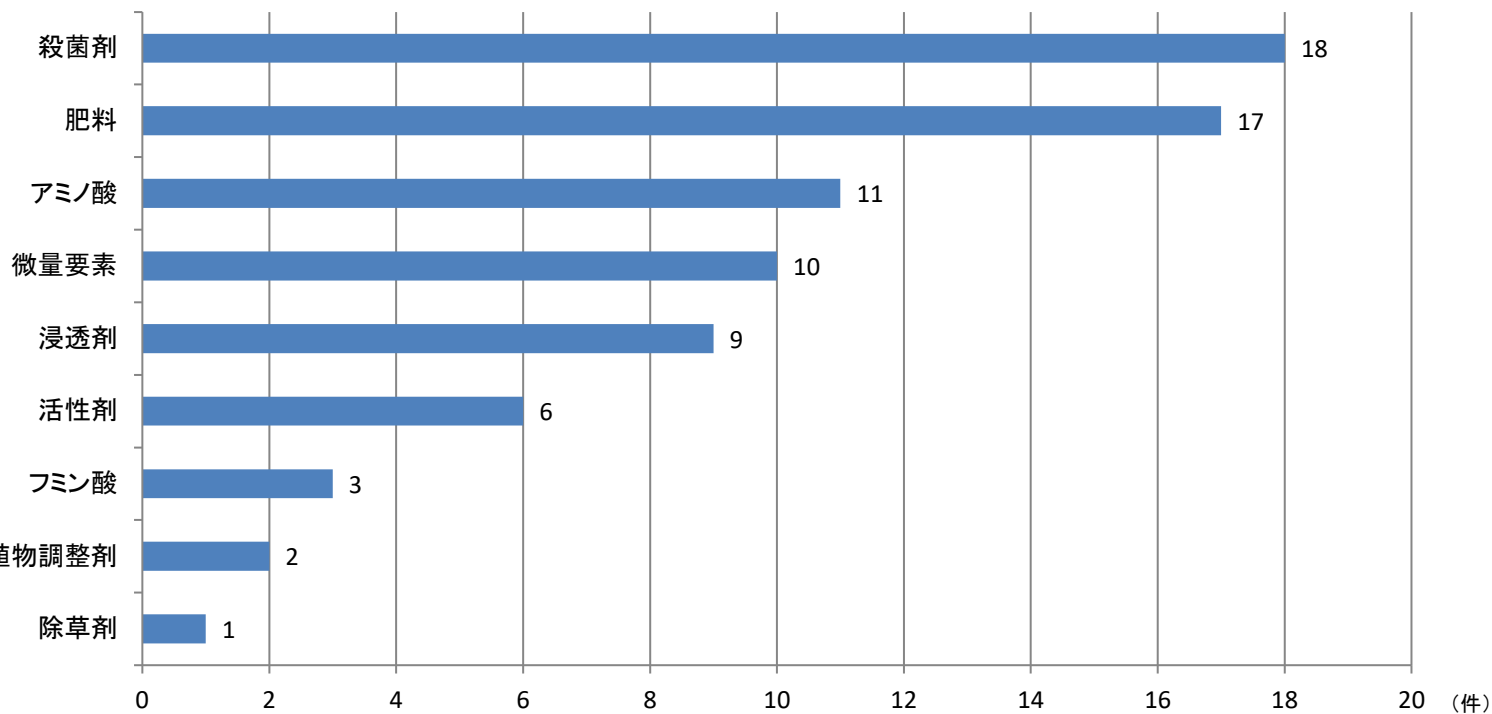
◆グリーンでの使用方法・効果について

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？

■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

リキッド名	散布月	投下量 cc/m ²	回数	面積 m ²	具体的状況（散布前後）	都道府県
バンブーリキッドW 米ぬかりキッドW	8	1	1	15	芝の活性を維持できる	兵庫
夏リキッドアルファ	8～9	2	1	5,000	病気、ダメージあり → 減った	神奈川
冬リキッドアルファ	1～2	2	2	12,000	乾燥気味 → 色が出た	神奈川
夏リキッドアルファ	9	3	4	1,000	張芝の箇所に対し散布 → 回復が早かった。散布していない箇所はいまいちだった	長崎
夏リキッドアルファ	8～9	4	3	1,000	細菌病によるダメージ後に使用 → 病気の広がりには抑えられた	福岡
FWリキッドアルファ	10	2	2	1,000	病気・ドライ・芽数が落ちた → 被覆による回復	香川
夏リキッドアルファ	8	3	2	1,000	動線のために踏圧がかかる場所と水が溜まりやすい箇所。例年は葉がへこたれる → ダメージを受けにくくなり、葉もへこたれていないものが多くなった	埼玉
夏リキッドアルファ	8	3	1	500	風通しが悪く例年傷みやすい箇所に対して散布 → 例年傷みやすい箇所があまり傷まない印象がある	埼玉
夏リキッドアルファ	8	10	4	100	ドライになっている状態 → ドライの箇所にほぼ原液で夏リキッドアルファを月に3～4回散布。肥料ヤケ等もなく順調に回復していった	埼玉
夏リキッドアルファ	8	4	2	200	夏場傷みやすい箇所にあらかじめ散布 → 特に傷むこともなく過ごせた	栃木
夏リキッドアルファ	8	3	1	500	毎年落ち込み、散布前も落ち込みそうな雰囲気 → 例年そのグリーンは使用禁止になるが今年は使える判断が出来た	茨城
夏リキッドアルファ	8	5	1	100	焼けた箇所にスポットで散布した → 2～3日で紫色から緑色に戻っていき、回復が目に見えて分かった	広島
夏リキッドアルファ FWリキッドアルファ	8	1	4	1,000	夏場のダメージで芽数が落ちた → 周りからの被覆による回復で、はっきり効果が分かった	鹿児島
夏リキッドアルファ	8	10	1	500	グリーン外周部が蒸れて悪くなっていた → 回復した	三重
とんがらしリキッドW もみがらリキッドW 夏リキッドアルファ	6～8	—	2/月	12,000	芽数の減少が軽減され、回復も早かった	三重
夏リキッドアルファ	10	4	1	1,000	秋になるのに回復の兆しが無く、張替も視野に入れていた → かなり戻ってきた。張替も一部したが、想定するよりも張替の面積が小さくなった	埼玉
夏リキッドアルファ	8	4	2	15,000	クラチャンが8月末から始まるために乗り越えられるか不安があった → クラチャンで酷使したがその後何事も無く過ごすことが出来た	静岡
FWリキッドアルファ	8	5	2	200	カラーにポンプに残っていた除草剤での薬害が出て黄化 → リキッドのみの効果とも言い切れないが、薬害の痛みを引っ張ることなく順調に回復	神奈川

Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



殺菌剤と肥料を削減できた方が最も多い結果となりました。

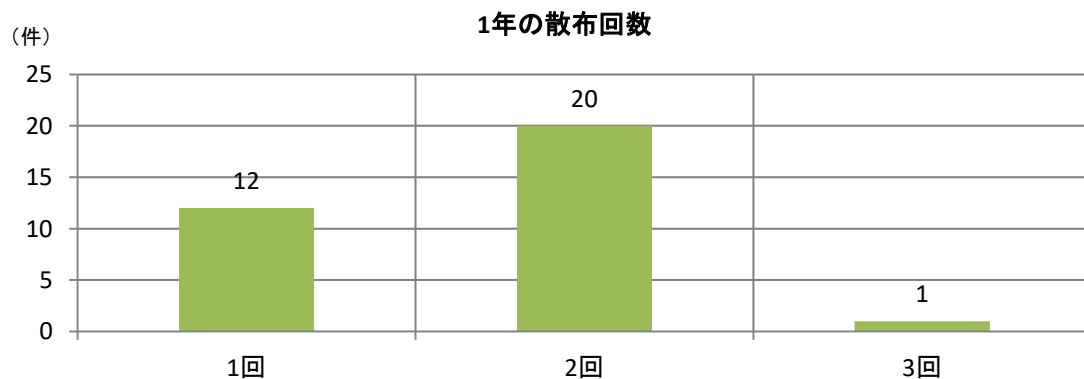
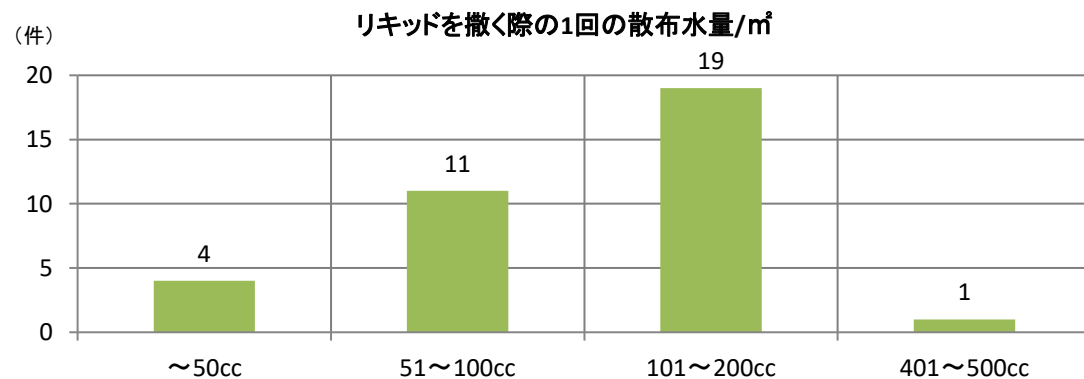
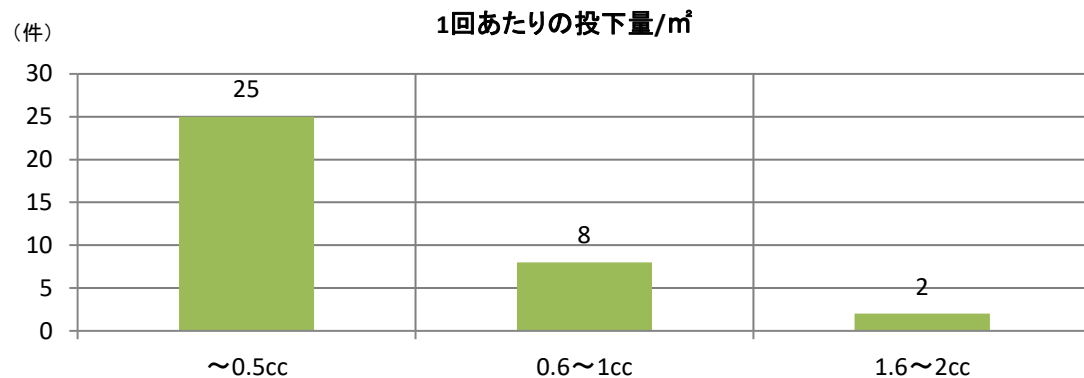
リキッドにより吸収効率が高まり、結果として殺菌剤や肥料の削減ができたと推測できます。

次いでアミノ酸、微量元素の削減があげられました。

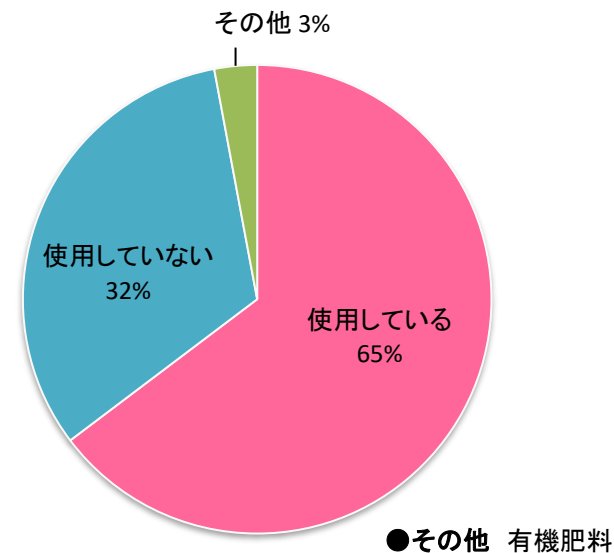
シーズンブレンドシリーズによって、アミノ酸等が補給され、回復力が向上したためと考えられます。



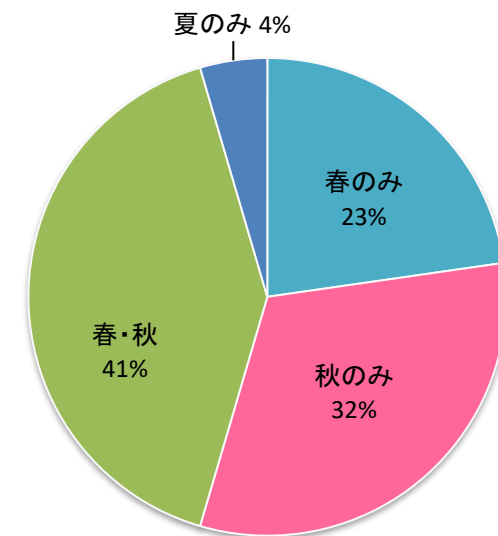
Q15. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法



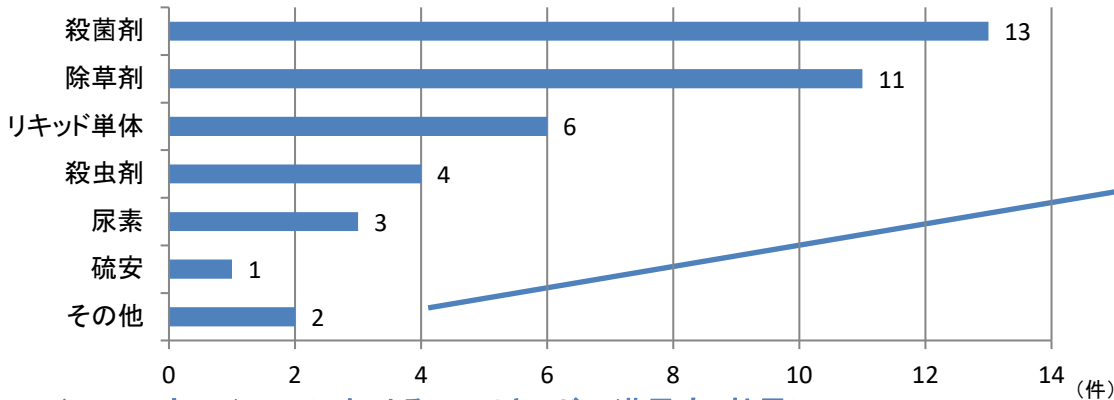
Q16. リキッド使用箇所において粒肥をお使いですか？



Q16. 粒肥の散布時期



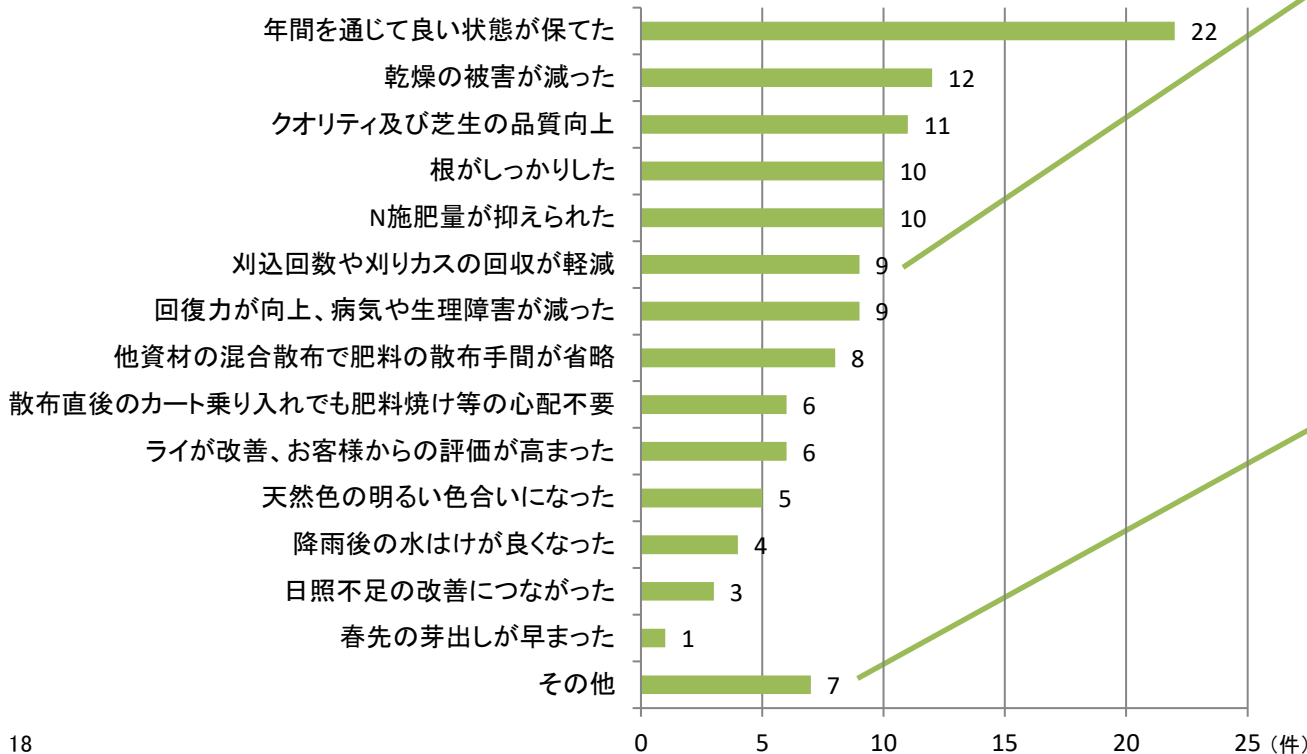
Q17. FWリキッド、またはその他のリキッドを他資材と混ぜて散布しますか？



●使用資材 その他
着色剤、液肥

◆フェアウェイ・ラフにおけるFWリキッドの満足度・効果について

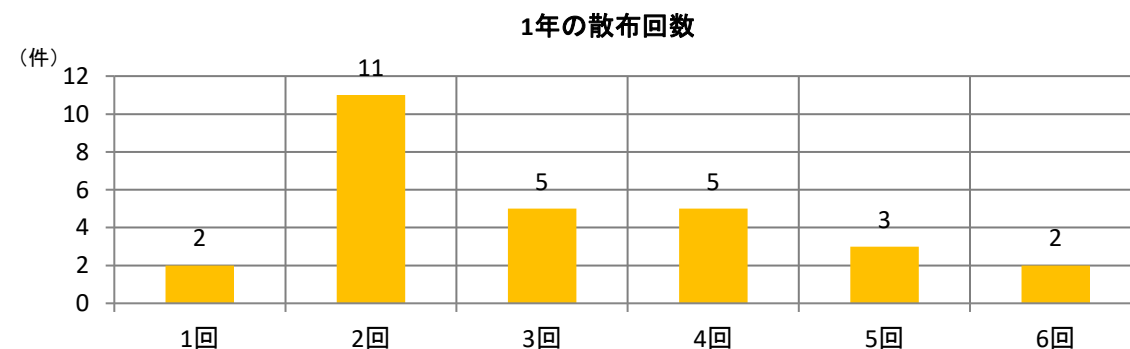
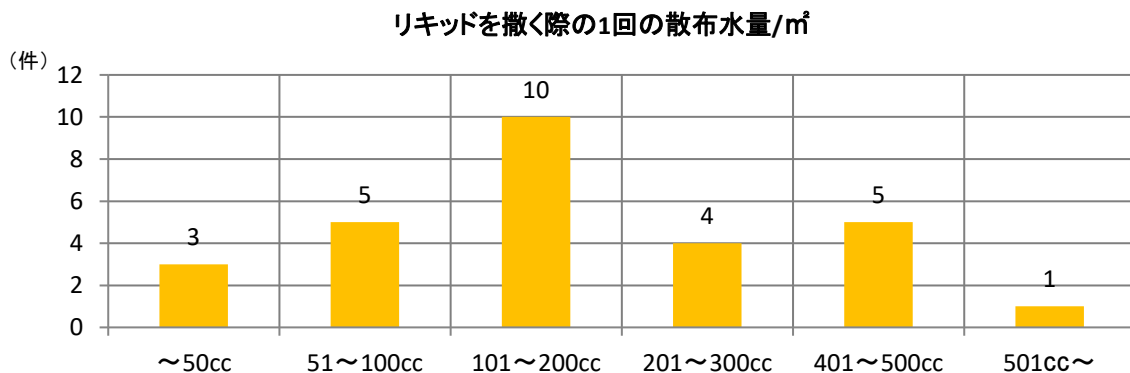
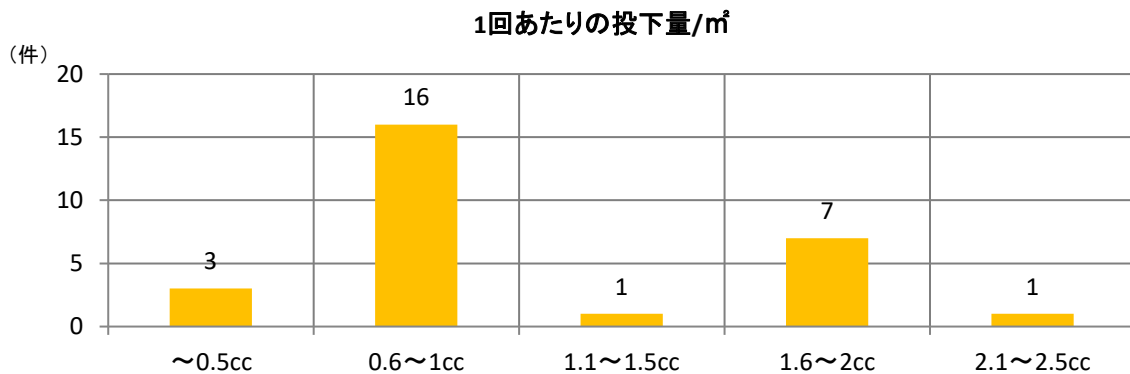
Q18. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください



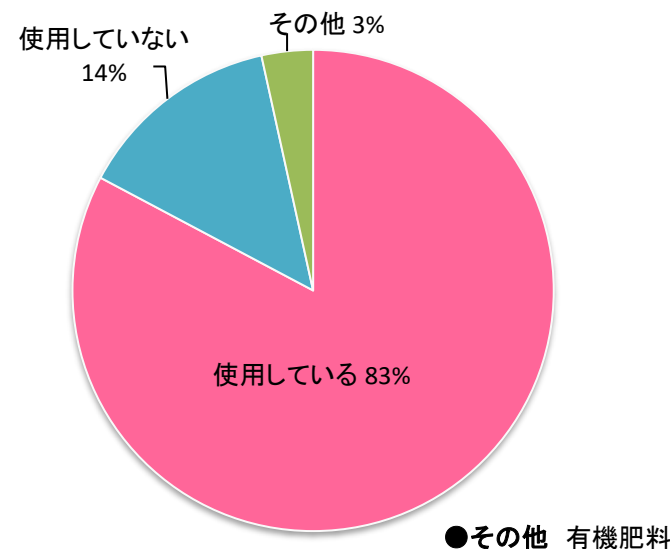
●刈込回数や刈りカス回収軽減: 具体的に
・刈込回数を実際に減らしたわけではないが、「刈りカスの回収が軽減」は確認できた

●満足度効果 その他
・去年に比べて密度が増え、裸地の部分が明らかに減った、但し刈りカスは逆に増えるほど
・洋芝に使用、今年的气候ならば和芝は良くなってても洋芝は良くならない為、今年は効果をはっきりと感じた
・試験導入中でわからない
・一年目で検証中、特に乾燥が無かった。カート乗り入れをしているのにダメージが少なかった
・見た目にもかなり密度が上がった、去年から散布したが今年は特に効果が顕著
・ディポットが大きく取れないようになった、また、打った時に少しでも噛むとダブることがなくなり滑るような感触が変わった
・まだ検証中だが、暗渠排水がむき出しになる部分がよく乾燥するが、今年はさほど乾燥しなかったように思えた

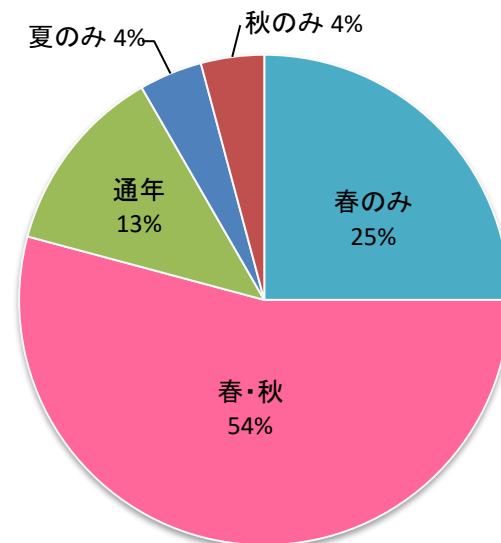
Q20. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法



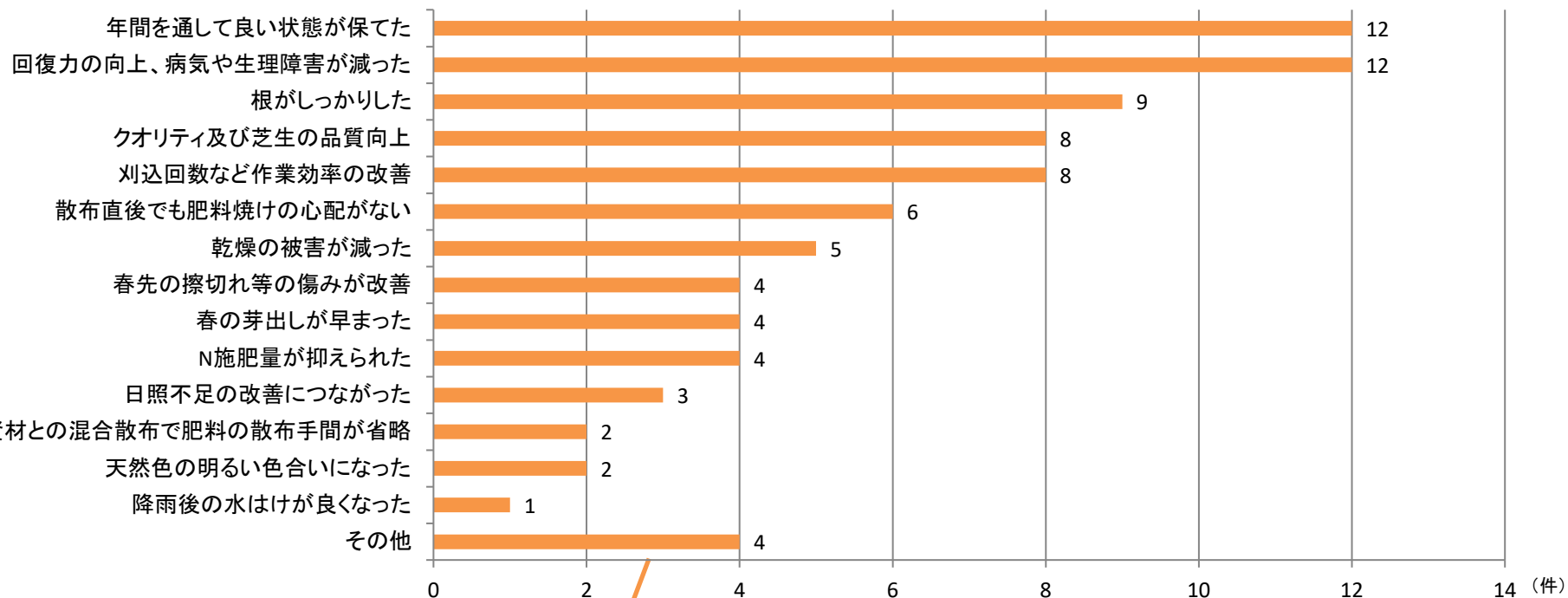
Q21. リキッド使用箇所において粒肥をお使いですか？



Q21. 粒肥の散布時期



Q22. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください



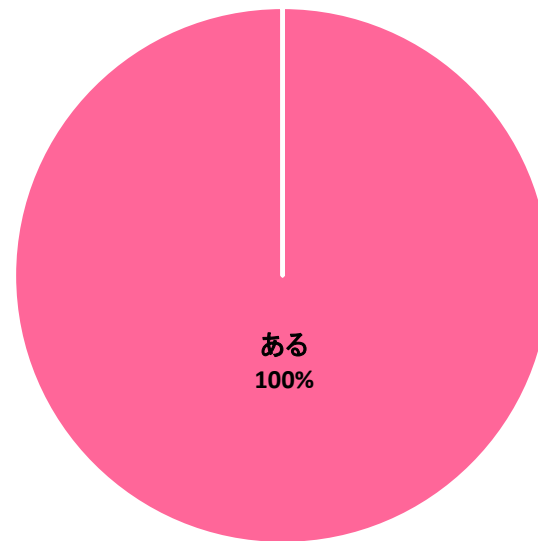
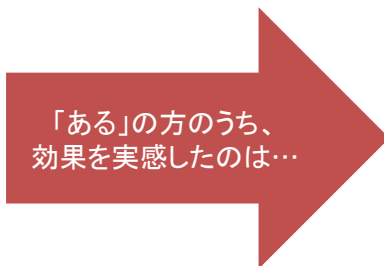
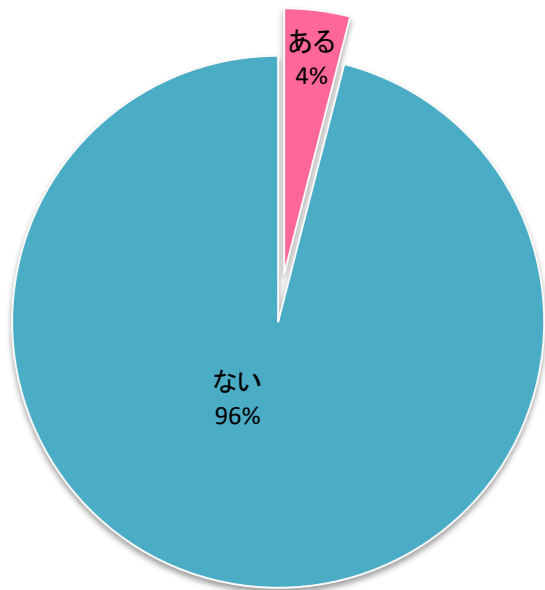
●満足度効果 その他

- ・擦り切れが起こっても、その後の回復が良好なのと春先の芽出しが早い
- ・ディポットが小さくなった ・わからない
- ・環境が厳しすぎるのもあるが、効果がなかなか出ず

●効果を実感できなかった

- ・検証中につきわからない

Q23. 1回あたりのFWリキッドまたはその他リキッドの投下量を増やしたことがありますか？



アドバイス
 芝生の状況やタイミングを見極め、FWリキッドの散布回数や、投下量を調整していくことが大切です。

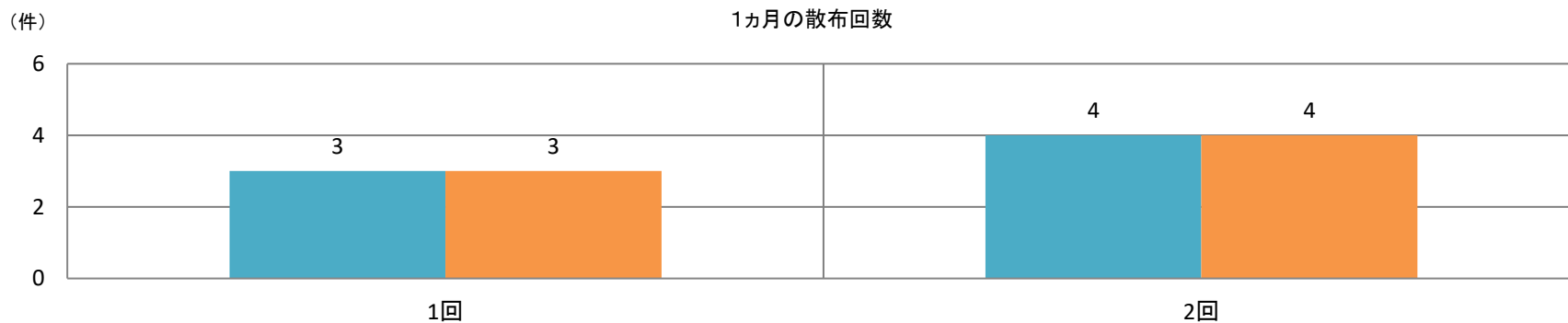
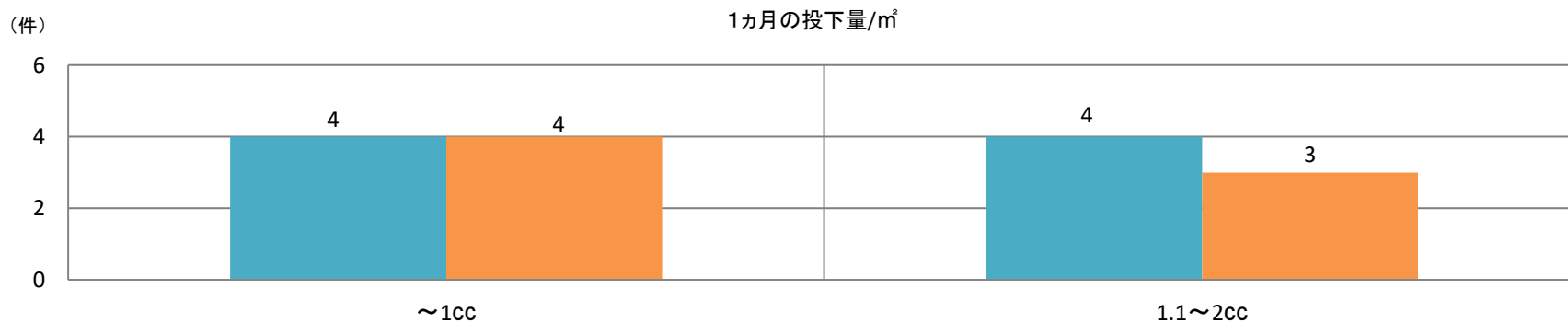
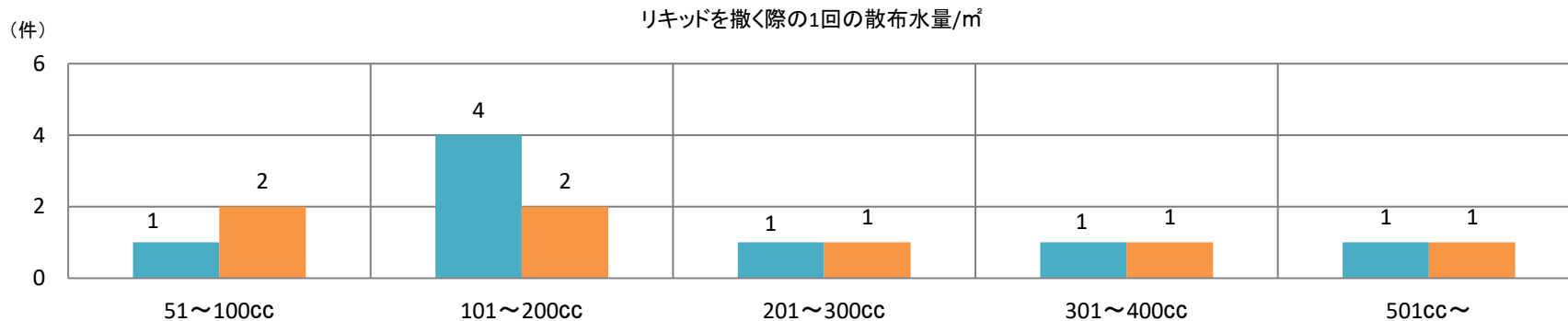
問題発生時にリキッドの投下量を増やすことで、効果を感じて頂けたようです。

■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

リキッド名	散布月	投下量 cc/m ²	回数	面積 m ²	具体的状況（散布前後）	都道府県
FWリキッドアルファ	8	20	1	12,000	焼け → 少し回復してきた	石川

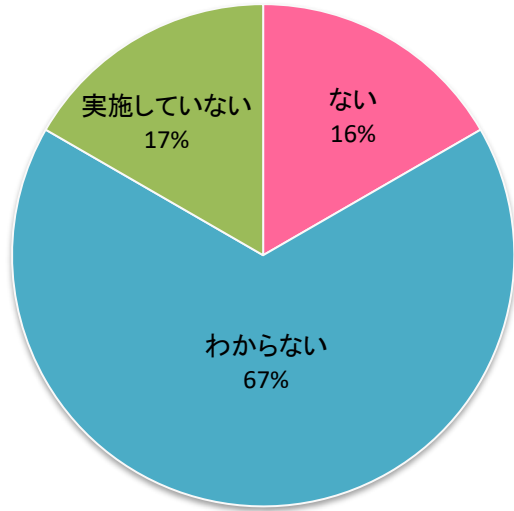
Q9. リアルソイルリキッドの散布方法

■ 夏季 ■ 通常

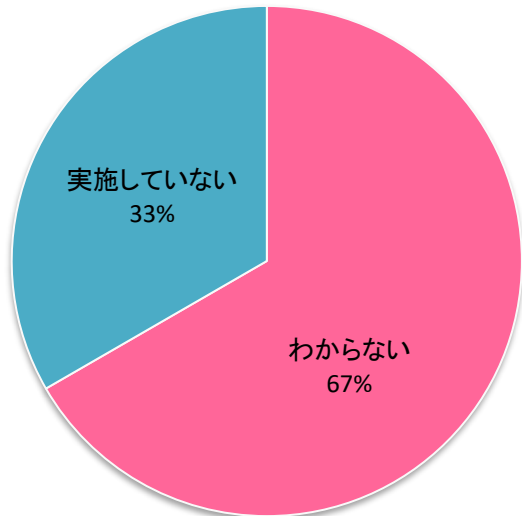


◆暖地型芝 グリーンでの使用方法、商品の満足度・効果について

Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？

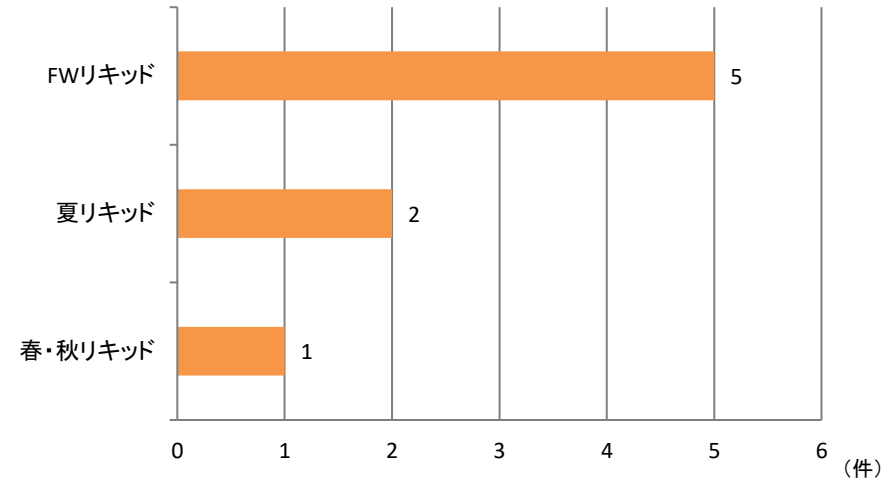


Q12. シーズンブレンド(夏、FW、春・秋・・・)にトッピングシリーズを追加することで効果の違いを感じますか？

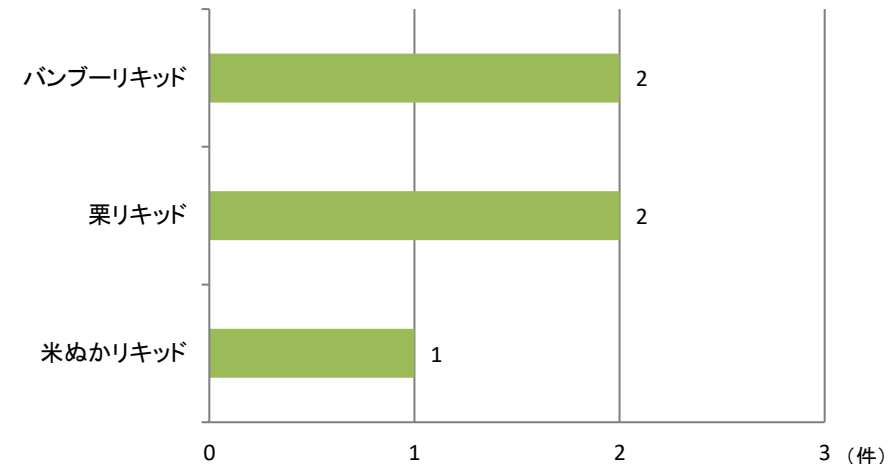


Q11. 満足度の高かった商品
(シーズンブレンド及びトッピングシリーズ)

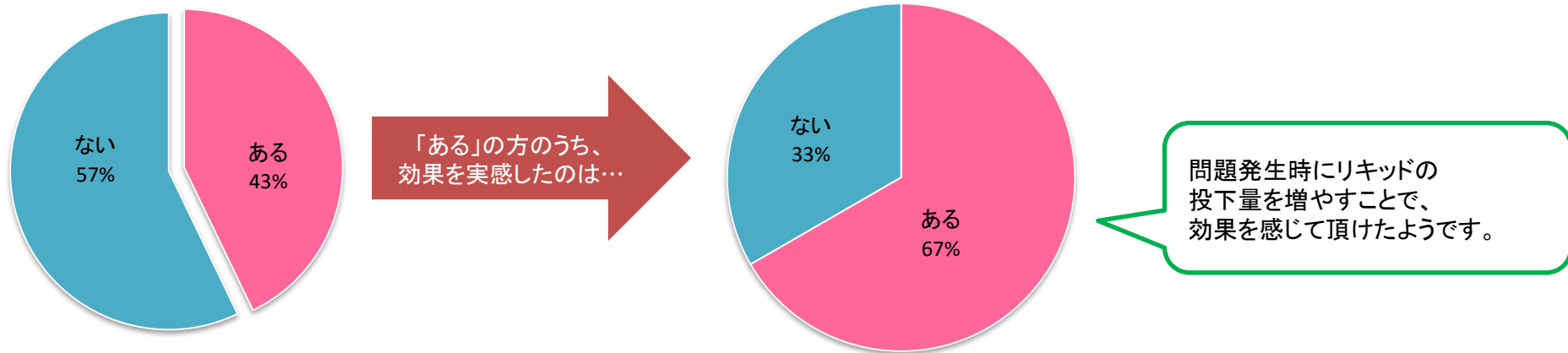
■シーズンブレンド



■トッピングシリーズ



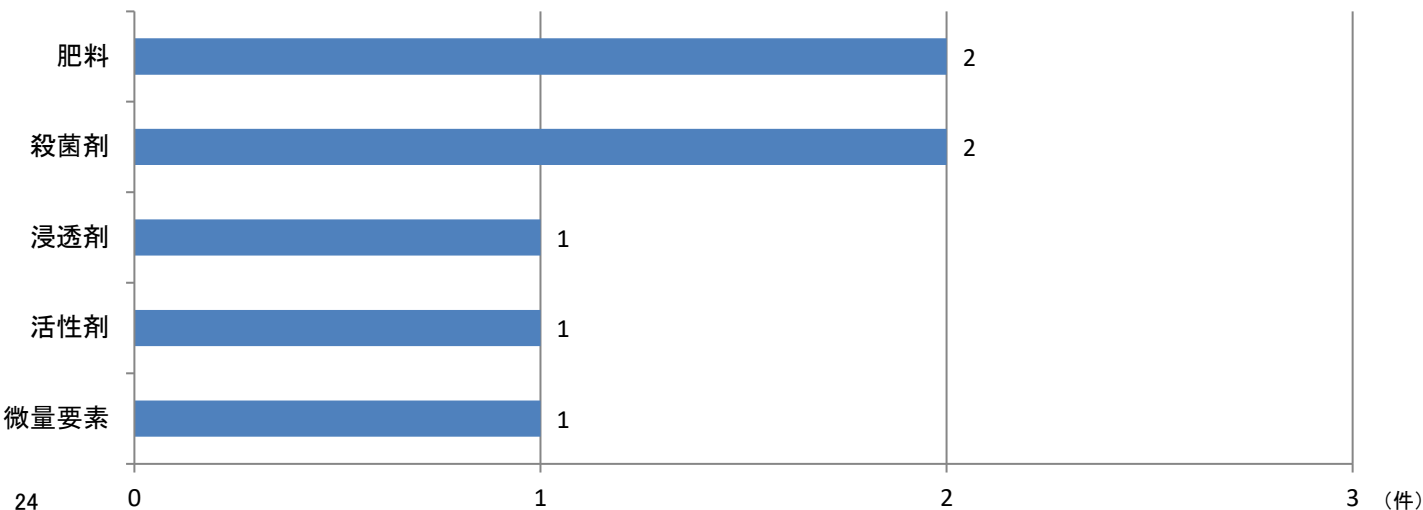
Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？



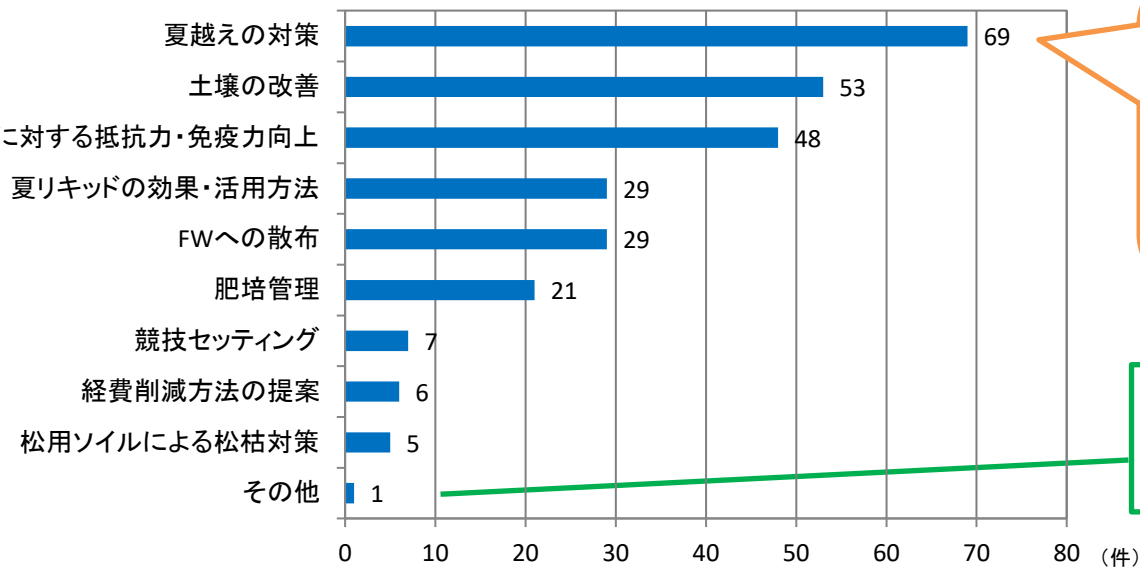
■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

リキッド名	散布月	投下量 cc/m ²	回数	面積 m ²	具体的状況（散布前後）	都道府県
春・秋リキッドアルファ	4	5	1	100	芽数が他のグリーンと比べると少ない → 見た目からもかなり芽数が増えた	千葉

Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



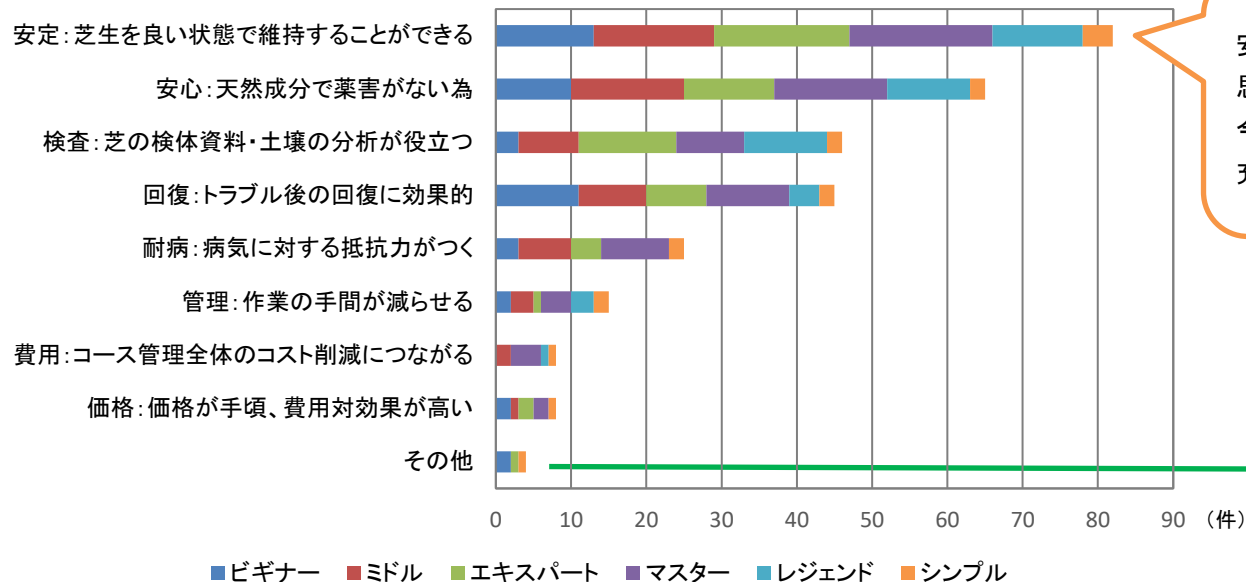
Q24. リアルソイルリキッドに関心のある事例を教えてください（複数回答可）



「夏越えの対策」を1番に上げて頂きました。
8月の後半から病気が一気に動き、回復にも時間が掛かったという声を多く聞きました。
要因の一つとなる土壌改善を軸に、各ゴルフ場に沿った提案、サポートをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

リキッド関心事例 その他の意見
FWの土壌の改善

Q25. リアルソイルリキッドをご使用いただいている理由（複数回答可）



安定した芝生の維持にお役立て頂き、大変うれしく思います。
今後も、皆様のお役に立てるよう、検体報告含め、充実したアフターサービスでフォローさせていただきます。

リキッド使用理由 その他の意見
・液肥を早く芝に吸収させたいため
・根の伸びの向上、葉色の向上
・土壌の改善
・作業の手間が減らせて安全なことが非常に助かっている

Q26サービス全般について（ご意見・ご要望・ご質問）

- ◆使い始めて短いため、これから期待しています
- ◆シーズンブレンドにトッピングシリーズを混ぜた状態で送られて来ると便利かな
- ◆引き続き特典サンプルをお願いします！リアルブレンドの復活を希望
- ◆今後、値上げをしないで欲しい
- ◆新商品の開発
- ◆長年使用していることで、当初と比較して良い悪いの判断は難しいが、悪くないため継続してリキッドを使用している
他の肥料とのバランスを考えてリキッドの使用量を決めている
- ◆リキッドを6、7年使用してきて、ひどい問題もなくきている。価格がもう少し安ければ使いやすい

●お客様の声に対して

毎年のアンケート調査において、全国のユーザー様より数多くの貴重なご意見を頂き、誠に感謝いたします。

貴重なご意見をできるだけ業務に反映させ、より良き環境の下でしっかりとリキッドをご利用頂き、リキッドの効果を実感して頂けるように、社員一同 サポートに努めてまいりたいと考えております。

今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますことを心よりお願い申し上げます。



株式会社ワダケン
公式キャラクター“わっさん”